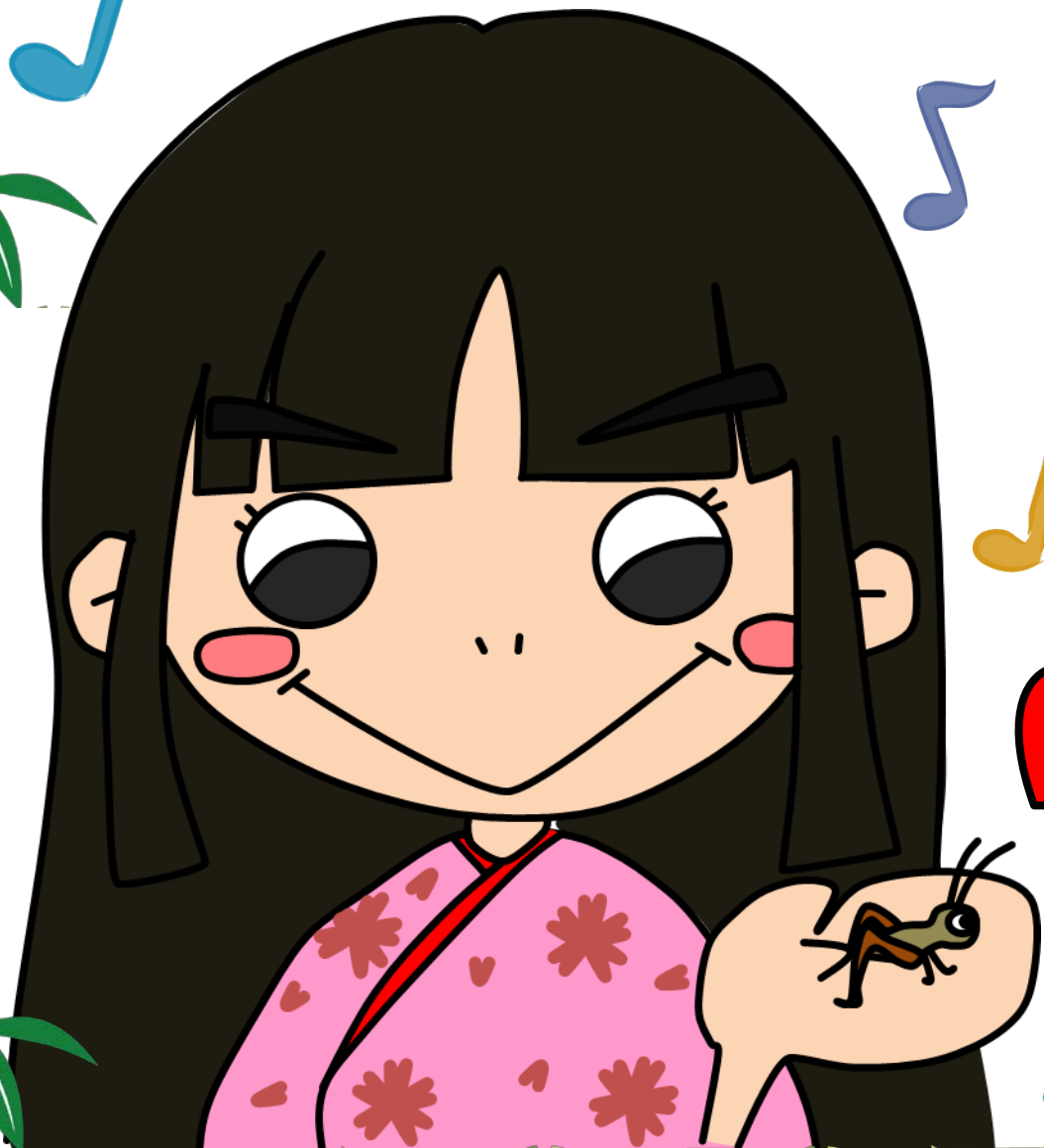




虫の声を楽しむ本 若林の巻



若林市民センターのまわりの地図



たちどまって
きいてみよう
ポイント

- ・ 広瀬川を見ながらのんびりできる、とっても気持ちがいい所だよ♪
- ・ 若林市民センターから緑地に行くときは大きな道路を通るから車や自転車に気を付けてね！
- ・ 緑地や土手ではたくさんの方がランニングしているよ！



ここで暮らしている虫たち

(平成30年9月15日に観察した虫)

コオロギのなかま

エンマコオロギ

カネタタキ

カンタン

シバズズ

ツツレサセコオロギ

モリオカメコオロギ

マダラスズ

キリギリスのなかま

クサキリ

コバネヒメギス

ササキリのなかま

セズツツユムシ

ツユムシ

ハヤシノウマオイ

ヒメギス

バッタのなかま

オンブバッタ

クルマバッタもどき

コバネイナゴ

ショウリョウバッタ

次のページでは、個性豊かな鳴き声をもつ、
コオロギやキリギリスのなかまをご紹介します！

18種類

コオロギのなかま

エンマコオロギ



写真提供: 雛倉正人

3cmくらい

- ・いちばんメジャーなコオロギ
- ・コオロギの中では一番大きい
- ・歌うように、高い声で鳴く
- ・「コロソーコロコロ…」と鳴き声が表されることが多いけれど、コロコロよりキリキリの方が近い（気がする）

カネタタキ



写真提供: 雛倉正人

1cmくらい

- ・体の前半分は赤っぽい、後半分は黒っぽい
- ・植え込みや街路樹に多い
- ・「チツチツチツチツチツ」金属っぽい音
さびついた自転車のブレーキのようにも聞こえる

カンタン



写真提供: 浅尾勝彦

1.5cmくらい

- ・うすい黄緑色の体がきれい
- ・ひょろっとしていて、たよらない感じ
- ・細長い
- ・「リュリュリュリュリュ…」鳴いているのはオスだけれど、鳴き声がきれいなことから「鳴く虫の女王」とよばれる

コオロギのなかま

シバスズ



写真提供: 浅尾勝彦

6mmくらい

- ・ 芝生にいっぱいいる
- ・ 芝生を歩くと、ぴよんぴよんはねる。
- ・ 「ジ————」
体が小さいので声もちょっと小さい

ツツレサセコオロギ



写真提供: 雛倉正人

1.5cmくらい

- ・ エンマコオロギのような顔もしていないし、ハラオカメコオロギのように顔が平たくもない
- ・ 「リツリツリツリツリツ…」
ちょっとにごった「リツ」でテンポが速く、ひたすら続けて鳴く

モリオカメコオロギ



写真提供: 雛倉正人

1.5cmくらい

- ・ ハラオカメコオロギとみためそっくりで、みためだけで区別するのはとても難しい
- ・ 鳴き声もハラオカメコオロギによく似ているが、ちょっとだけ間延びした感じ

コオロギのなかま

マダラスズ



写真提供: 雛倉正人

6mmくらい

- ・シバズズよりも、おしゃれ（白黒の模様）
- ・シバズズと同じくらいのサイズ
- ・「ビー、ビー、ビー」
声はシバズズと似ているけれど、区切って鳴く

キリギリスのなかま

クサキリ



写真提供: 斎藤雄二

4cmくらい

- ・みどりいろ
(ちゃいろもいるよ)
- ・あしの先の方(大きく曲がっているところから先)は、黒っぽい
- ・「ジ—————」
ちょっと、耳ざわりに感じる人もいるかも

コバネヒメギス



写真提供: 雛倉正人

2cmくらい

- ・ヒメギスに似ている
- ・茶色
- ・「チリッ チリッ
チリッ チリッ」
とても小さい羽をこすりあわせてなく

ササキリのなかま



※写真はホシササキリ

写真提供: 伊藤元

2cmくらい

- ・みどりいろで背中だけ黒っぽい
- ・ウスイロササキリ、ササキリ、ホシササキリなど、よく似たなかまがいっぱい
- ・「ジキジキジキジキジ」
(ササキリ)
- ・「ジー・ジー・ジー」
(ホシササキリ)

キリギリスのなかま

セスジツユムシ



写真提供: 雛倉正人

4cmくらい

- ・その名のとおり、背中に1本筋が入っている
- ・オスの筋は茶、メスの筋は白
- ・3cmくらい
- ・「チキッ チキチキッ」
線香花火の音
だんだん鳴き方が盛り上がってくる

ツユムシ



写真提供: 雛倉正人

3cmくらい

- ・ひょろっとしていて、たよりない感じ
- ・みどりいろ
- ・「ツツツ ツツツツツ」
よく耳をすませないと聞こえない
野外で聞くのは難しいかも？

ハヤシノウマオイ



写真提供: 浅尾勝彦

4.5cmくらい

- ・別名「すいっちゃん」
- ・目が人っぽい
- ・「スィーッーツチョン」
最後の「チョン」は、
舌打ちのように聞こえる



キリギリスのなかま

ヒメギス



写真提供: 浅尾勝彦

2cmくらい

- ・ 茶色

- (頭や背中が緑の個体もいる)

- ・ 後ろあしが、すごく長い

- ・ 他の虫たちよりも早くから
(7月頃から) 鳴き始める

- ・ 「シソソソソソソソソソソッ」

おまけページ

将軍家に献上された宮城野のスズムシ

今からさかのぼること200年以上前、江戸時代。仙台の宮城野のスズムシの美声は全国に知られ、伊達藩から江戸(東京)の将軍家に毎年届けられていました。

なんと旧暦の8月1日(今の9月上旬頃)までは将軍様のために、スズムシ狩り禁止のお触れが出ていたくらいです。



仙台市の虫、スズムシ

こうした歴史もあり、スズムシは昔から仙台の人々に親しまれ、昭和46年には市民投票により「仙台市の虫」になりました。

残念ながら、現在仙台で野生のスズムシはほとんど確認されていませんが、「すずむしの里づくり実行委員会」のみなさんの飼育・普及活動等により、季節になると、スズムシが美しい音色を奏で、多くの市民に愛されています。

岩切市民センターの「すずむし室」

宮城野区にある岩切市民センターには、スズムシ専用の部屋があります!その名も「すずむし室」。

このすずむし室では、毎年、数千、数万のスズムシ達が、「すずむしの里づくり実行委員会」のみなさんの愛情いっぱいのお世話のもと元気に育っています。毎年、夏になると配布会もしているの、家で育ててみたいという方は岩切市民センター(Tel 022-255-7728)まで!

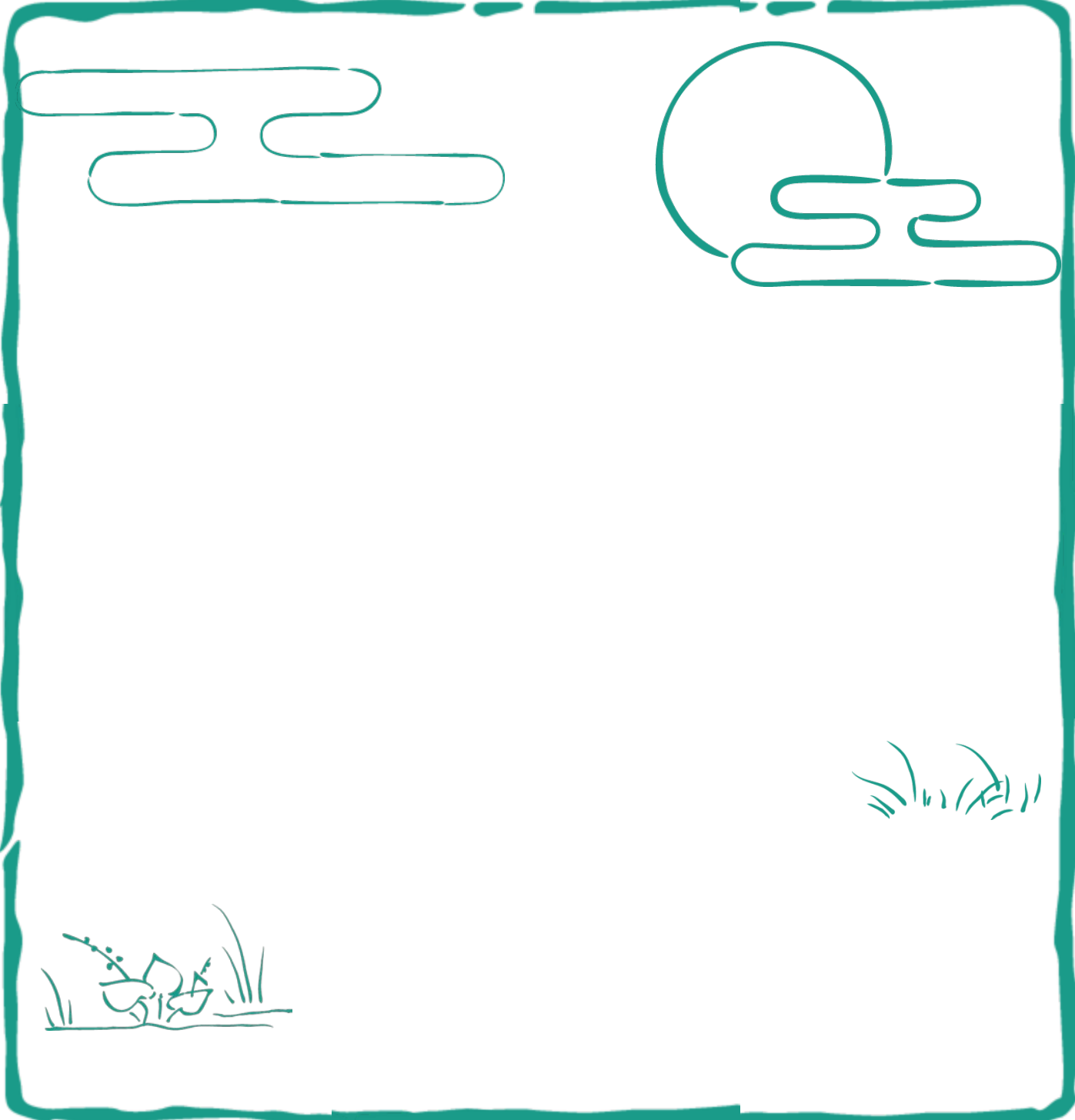




お絵かきスペース

みつけた虫の絵を書いてね！！





この本は、生物多様性保全推進事業「虫の声を楽しむ会～若林の巻～」
(平成30年9月15日)で見つけた虫をもとに作りました。

◆作成協力：上森大幹(㈱地域環境計画)◆

ホームページで、虫の声を楽しむ会の様子や、様々な生きものの奏でる音を配信しています！のぞいてみてね。

生物多様性保全推進事業ホームページ
(仙台市環境Webサイト たまきさん内)

<http://www.tamaki3.jp/wildlife/index.html>



スマホや携帯で
バーコードを読み取ってみよう！

